

平成27年度

# 教育行政執行方針

平成27年3月

今日、我が国においては、少子高齢化の急速な進展に伴う人口減少対策や世界経済との結びつきへの迅速な対応、地域経済の回復、財政健全化など数多くの課題を抱えており、その解決に向けた取り組みが急務となっています。

教育においては、いじめや体罰を始めとした教育現場を取り巻く問題に現行の教育行政では迅速に対処できていないなどの課題を解決するため、教育委員会制度の大幅な改正がなされました。

教育の役割は、個々人の潜在能力を最大限に引き出して、互いに認め合い、社会に貢献しながら自己実現を図ることにより、一人一人の人生が幸福でより良く生きられるようにするための手だてを提供することにあると言われております。

教育委員会は、経済社会情勢の変化や教育における今日的課題、さらに国における教育改革の動向などを踏まえ、平成27年度以降の中頓別町がめざす教育の基本的な理念や目標を明確にするため、「平成27年度中頓別町教育推進計画」を策定します。

## 1 社会で生きる実践的な力の育成

第一は、「社会で生きる実践的な力の育成」についてです。

学校教育の役割は、子ども一人一人が将来においてその可能性を開花させ、自らの人生を幸福に過ごすことができるよう、社会で自立していくために必要となる基礎的な力を身につけさせることにあります。これからの社会を担う子どもたちが、個性や能力を最大限に発揮しながら、自立した人間として生きていけるよう、基礎的な資質・能力を十分身に付けさせるとともに、社会の変化に対応した実践的な力を育成する教育を推進します。

確かな学力の育成をめざす教育を推進するため、授業改善と家庭学習を含めた望ましい生活習慣の定着を図り、学校・家庭・地域が一体となった学力向上の取組を進めるとともに、全国学力学習状況調査や学力テストなどの結果において明らかになった課題を解決するため、各学校では「学力向上プラン」を作成し、学習意欲を高める授業の工夫をはじめ、学習習慣・生活習慣の確立など、子ども一人一人の学力の向上に努めてまいります。

コミュニケーション能力の育成を推進するため、すべての教科の学習の基盤となる言語に関する能力の向上を図るとともに、相手の考えや意見を正しく理解し、自らの考えや意見を適切に伝えることのできる、他者や社会との豊かな関係を築くための能力の育成に努めてまいります。

特別な教育的支援が必要な子どもの指導を充実させるため、個々の教育ニーズに応じた適正な学習機会の確保ときめ細やかな教育が実施されるよう校内体制の充実を図るとともに、関係機関と横断的に連携し、継続的、総合的に支援教育に対する共通理解を深め組織的な支援体制の充実に努めてまいります。

ふるさとへの愛着や誇りを育むため、地域の先人についての学ぶ機会を設

定し、子どもたちがふるさとへの愛着を深める学習の工夫を図るとともに、地域の自然や文化、観光を含む産業などの教育資源を活用した体験活動の充実に努めてまいります。

国際理解教育を充実させるため、自国はもとより外国の歴史や文化、伝統などに理解を深めるとともに、各学校段階における外国語教育の充実とコミュニケーション能力の育成に努めてまいります。

未来を生きる子どもたちが社会の変化に柔軟に対応ができるよう、学校・家庭・地域が連携した情報教育、環境教育、産業教育の充実に努めてまいります。

子どもたちの勤労観・職業観を培うため、将来一人一人が社会人・職業人として自立していくために必要となる能力や態度を育成するキャリア教育の充実に努めてまいります。

## 2 豊かな心と健やかな体の育成

第二は、「豊かな心と健やかな体の育成」についてです。

子どもたちが、互いを尊重し、ともに支え合いながら成長していくため、学校・家庭・地域が連携しながら、心身の健やかな発達と調和のとれたたくましい子どもを育成する教育を推進します。

子どもの発達段階に応じた規範意識や自尊感情などの基本的な倫理観、命を大切にする心や思いやりの心を育むとともに、社会性や豊かな人間性を育むため、学校・家庭・地域が一体となった道徳教育の充実に努めてまいります。

読書活動は、子どもが言葉を学び、感性を磨き、表現力を高め、想像力を豊かなものにし、人生をより深く生きる力を身に付けていく上で欠くことができないものであるため、すべての子どもがあらゆる機会とあらゆる場所において、自主的に読書活動を行うことができるよう、環境整備に努めてまいります。

学校における多様な体験活動を推進するため、特別活動や総合的な学習の時間をはじめ、各教科などに位置付け、学校・家庭・地域の連携を深めながら、発達の段階に応じた体験活動の充実に努めてまいります。

いじめは、「人間として、いかなる理由があろうと、絶対にゆるされない」という強い姿勢をもちながら、「どの子どもにもどの学校においても起こり得る」という認識に立ち、未然防止、早期発見・早期対応に重点を置いた指導体制の充実に努めてまいります。

健やかな体の育成には、健康維持は勿論のこと、子どもたちの活力や気力など学ぶ意欲に大きくかかわることから、体育・保健授業の充実や行事などを通じた体力の向上に努めるとともに、家庭や地域、各団体と連携を図りながら望ましい体力・運動能力の向上に努めてまいります。

朝食欠食や不規則な食事など、子どもたちの食生活の乱れが学習意欲や健康に様々な影響を与えていることが指摘されていることを踏まえ、子どもたちに食に関する正しい知識と望ましい食習慣を身に付けさせ、健康な食生活を実践できる資質・能力を育むとともに、安全・安心な学校給食の提供に努めてまいります。

児童生徒が発達段階に応じて、性や薬物など健康に関わる問題に対する正しい知識や規範意識を確実に身に付けさせるため、学校・家庭・地域が相互

に連携を深めながら、薬物乱用防止、健康教育の充実に努めてまいります。

子どもたちが安心して学校生活を送れるよう、地域と連携・協力した防犯教育や避難訓練などを実施し、安全学習や危機管理体制の充実に努めてまいります。

### 3 信頼される学校づくりの推進

第三は、「信頼される学校づくりの推進」についてです。

地域に開かれた学校づくり推進するため、保護者や地域住民の意見や要望を的確に学校運営に反映させ、家庭や地域社会と連携協力していく信頼される学校づくりを推進します。

校長が学校経営のビジョンや課題解決に向けた重点を明確にし、学校評価を通じ、学校が組織的・継続的にその運営の改善や保護者や地域住民に対する説明責任を果たすとともに、地域にある豊かな自然環境や人材などの教育資源を生かしながら、特色のある多様な教育活動を展開し、児童生徒が意欲的に学校生活を送ることができる特色ある学校づくりに努めてまいります。

学校施設は、児童生徒の学習・生活の場であるとともに、地域のコミュニティの拠点であり、非常災害時には地域住民の応急避難場所ともなるため、その安全性を確保することは極めて重要であることから、老朽化などの著しい中頓別中学校の整備を迅速に対応してまいります。

子どもの能力・個性などを伸ばす教育を推進するため、こども館、小学校、中学校が連携して、進学時における学習のつまずきをなくするなど、こども館、小学校、中学校の円滑な連携・交流に努めてまいります。

学校教育は、児童生徒の教育を直接携わる教職員の資質・能力によるところが大きいことから、教職員がこれまで以上に子どもに正面から向き合いながら、子ども一人一人の成長・発達に寄与することができるよう、教職員の資質・能力の向上を図るとともに、指導方法工夫改善、習熟度指導などのきめ細かな指導の充実に努めるほか、各種研究会や研修会に教職員が積極的に参加できるよう努めてまいります。

#### 4 地域全体で子どもたちを守り育てる体制づくりの推進

第四は、「地域全体で子どもたちを守り育てる体制づくりの推進」についてです。

核家族化や地域的なつながりの希薄化などを背景とした教育力の低下が指摘されていることを踏まえ、家庭と地域社会の結びつきを深め、地域全体で子どもたちを守り育てる体制づくりを推進します。

家庭は、子どもの教育に第一義的な責任を有していることから、家庭において子どもが望ましい生活習慣を身に付け、心身の調和のとれた発達が図られるよう、家庭教育に関する学習情報・学習機会を提供し、家庭の教育力の向上に努めてまいります。

幼児期における子育ての悩みなどを、だれもが気軽に相談できるよう、子ども館における子育て相談機能の充実に図るとともに、子育て家庭が自由な交流の場として活用できるよう子育て環境の充実に努めてまいります。

学校・家庭・地域の連携による教育支援活動を推進するため、本年度も引き続き、地域コーディネーターを配置し、地域住民の支援をいただきながら「学校支援地域本部」、「放課後子ども教室」、「家庭教育支援」事業の充実に図ってまいります。

子どもたちの読書への関心を高めるため、児童書の充実を図るとともに、本とふれあう機会を拡充し、絵本にふれるきっかけづくりの「ブックスタート」や本の読み聞かせなどにご協力をいただいているボランティア団体との連携により、地域全体で読書活動に努めてまいります。

全国各地で、登下校中の子どもが巻き込まれる交通事故や不審者による声かけ事案が発生していることから、子どもを犯罪被害などから守るために通学路の安全対策を充実させるとともに、子ども安全パトロール隊の協力をいただきながら、地域ぐるみの安全対策に努めてまいります。

## 5 中頓別町らしい生涯学習社会の実現

第五は、「中頓別町らしい生涯学習社会の実現」についてです。

町民の皆さんが生きがいとゆとりを持って生活を送るために、自然や文化、伝統など、地域の特色を生かし、いつでも、どこでも自由に学ぶことができる場や機会の充実を図り、学んだ成果を活かすことのできる中頓別町らしい生涯学習社会を推進します。

高齢者が、豊富な人生経験や知識・技能が地域社会で活かされ、主体的な学習や社会活動が行えるよう、健康や生きがいなど高齢者の要望に合わせた学習内容の充実や多くの仲間を楽しめるサークル活動を奨励するとともに、それぞれの活動の成果を発表する機会の提供に努めてまいります。

スポーツは、体力の向上や健康づくりにおいて、家族や地域の絆を深め、生きがいのある人生、明るい生活を日常の中で送る上で大きな役割を果たしており、町民の皆さん一人一人がスポーツに親しめる環境づくりを目指すため、関係団体と連携を図りながら、各種スポーツ教室や大会を開催し、子ど



もから高齢者までスポーツを通じた心身の健康づくりに寄与するとともに施設の有効利用と適切な維持管理に努めてまいります。

町民の皆さん一人一人が心豊かに潤いのある生活を送るため、文化芸術に触れる機会の提供に努めるとともに、各団体が主体的に行っている創作活動や日常的に練習を行なっている文化芸術活動の成果を発表する場を設け、各文化芸術団体などの自主的な活動を支援してまいります。

道指定天然記念物中頓別鍾乳洞をはじめ、町の歴史や風土の中で生まれ、継承された文化財などの保護、伝承、活用に努めるとともに、郷土資料館には、先人が残した貴重な資料が展示されていますので、この貴重な資料の保存を続けるとともに、教育的活用など効果的な運用に努めてまいります。